

第 I 類科目

教育目標

第 I 類科目では、大学での学びの基礎となる「主体的な学修態度」を育成するとともに、大学での学びに必要な学修スキル、汎用的な技能を修得することで、本学が目指す新時代の人材像の礎を築くために必要な資質・能力を育成することを目指します。

大正大学が目指す、新時代の人材像

- 多様でリベラルな学びを追究し、課題解決のために学び続ける人材
- 踏査と実証による人間探究を貫く人材
- データサイエンスに基づき、社会・地域の未来を構想するリーダー人材
- これからの社会を「他者」と協働してより豊かなものに創り上げることのできる「実践知」を身につけた人材

育成する資質・能力

① 主体的学修態度

自ら進んで学修し、さまざまな学びや経験を統合して、自らの学びを深めることができる。

② 知識理解・活用力

知識・情報を的確に収集・活用して、事象を複眼的に考察し、創造的な発想をすることができる。

③ 表現力

読者や聴衆、状況や場面に即して適切な手段を用いて、分かりやすかつ説得力のある表現をすることができる。

④ 課題探究・解決力

自ら「問い」を発して探究するとともに、解決策を重層的に構想し、現実的に解決することができる。

⑤ 情報・データ活用力

情報リテラシー、データリテラシーを身につけ、課題解決に役立てることができる。

⑥ 対人力

他者と協働して活動するとともに、リーダーシップを発揮して、他者との共生を目指すことができる。

⑦ セルフマネジメント

自らの価値観を大切にし、将来を見定め、力強く生きていくことができる。

⑧ チャレンジ精神

新しいこと、困難なことに挑戦し、新しい価値創造を目指すことができる。

⑨ 地域密着力

地域の人々と交流し、地域の実情を理解して、地域の人々と協力して、地域の課題を発見し、解決できる（地域×学）。